

令和 3 年度府中市環境審議会
第 3 回地球温暖化対策部会報告

- 1 日時 令和 3 年 1 1 月 4 日木曜日 午後 6 時 0 0 分～午後 9 時 1 0 分
- 2 会場 府中市役所北庁舎 3 階第 6 会議室
- 3 出席委員
澤佳成委員（部会長）、榎本弘行委員（会長）、河村幸子委員、成瀬こずえ委員、平崎崇史委員、表 伸一郎委員（副会長）、小西信生委員、山村憲太郎委員、安部貞司委員、嶋原國夫委員
- 4 議題
 - (1) 次期府中市地球温暖化対策地域推進計画の施策の方向性について
 - (2) アンケート調査案について
 - (3) 第 2 次府中市環境基本計画及び府中市地球温暖化対策地域推進計画中間見直し後の進捗状況における答申（案）について
- 5 議事内容
 - (1) 次期府中市地球温暖化対策地域推進計画の施策の方向性について
次のポイントについてご議論いただいた。
 - ア 基本方針 2 の柱となる基本施策について過不足があるか、計画に記載するうえでの重要な考え方や視点について。
【主なご意見】
 - ・環境教育のや啓発という内容は様々な基本方針に関わる内容であるが、基本方針 5 のなかで横断的に記載していく方針を確認する。
 - イ 「水素エネルギーの普及促進」について、「再生可能エネルギー由来」という文言が必要かどうかや、どのような文言がふさわしいかについて。
【主なご意見】
 - ・水素エネルギーの普及促進というと、やや唐突な内容と見受けられることから、新しいエネルギーに関する技術等を包含させる意図で「新技術の普及促進」という名称に変更する。

- ・基本施策の順番は施策の優先順位を考慮して、「省エネルギーの推進」、「再生可能エネルギー導入促進」に次ぐ3番目に記載する。
- ・基本施策の内容の説明では、再生可能エネルギー由来という言葉は削除し、蓄電に関する内容も追加する。
- ・東芝があるので、水素エネルギーというのは府中らしさにつながるが、施策として展開するには限界もあるだろう。

ウ 「気候変動への対応」について、どの基本方針に（基本方針2あるいは基本方針4）どのように記載するか、またはそもそも不要な基本施策となるのかについて。

【主なご意見】

- ・必要な内容だと思うが、地域防災計画との整合が必要。
- ・地球温暖化対策としては、温度上昇を抑える「緩和」と上昇した温度に対応する「適応」という考え方があり、「気候変動への対応」は適応策とされる部分。
- ・「気候変動への地域対応」という名称に変更する。
- ・基本施策の説明の中で、気温上昇への対応策と 気温上昇の結果としての災害等への対応という二つの観点を入れる。

エ 「環境に配慮したまちづくり（都市・建物・交通）」について、グリーンインフラの考え方を踏まえて、どのような文言がふさわしいかについて。

【主なご意見】

- ・費用等を考慮したうえで実行できる施策かという視点をもって、計画に記載するかどうかを考えなければいけない。
- ・「まちづくり」という言葉は必要であり、環境に配慮したまちづくりという内容は、環境政策課単体で実現が難しいところだが、環境基本計画の中には必要な内容であると思う。
- ・名称を「環境に配慮したまちづくりと行動」とし、カッコの中に記載している都市・建物・交通を削除し、基本施策の説明部分を生活様式と関連づけてわかりやすく変更する。

オ 環境像や基本方針2以外の基本方針案について。

【主なご意見】

- ・環境像についての議論が行われ、様々な案が出た中で、成瀬委員の

案がアンケート調査案の中で問われる1つの候補となった経緯が確認される。また、事務局案と現行の環境像について併せてアンケートで問われることを確認する。

(2) アンケート調査案について

【主なご意見】

- ・回収率を上昇させるために努力してほしい。
- ・小中学生に向けたアンケート調査を実施することを確認。
- ・全体的にはいいと思うが、わかりやすくするために設問に説明文を入れたほうがいいと思う。
- ・問2 1について、自由記述欄を設けてもいいと思う。
また、あなたの理想に最も近いという表現でなく、市民が分かりやすいキャッチコピーをつけるとしたらという表現の方がいいと思う。
- ・総合計画、緑の基本計画、都市計画マスタープラン、景観計画のキャッチコピーを参考に記載すべきと思う。
- ・時間も押しているので、メールで意見を吸い上げてもらい、会長、副会長、部会長と最終調整で一任したいと思う。
- ・自由記述欄については、キーワードでもいい。また、フリーワードが多いので分析が難しいと思う。フリーワードはただの羅列ではなく、傾向をつかんで分析してほしい。

(3) 第2次府中市環境基本計画及び府中市地球温暖化対策地域推進計画中間見直し後の進捗状況における答申(案)について

【主なご意見】

- ・特に意見なく了承。

5 その他

【主なご意見】

- ・基礎調査結果134ページに記載の用水路の地図が不正確。正しい地図がないのであれば、地図の記載が不要ではないか。
- ・基礎調査結果64ページに記載の鉄道に関する記載で、年間乗車人数が「85,969人」という点が間違いではないか。
- ・基礎調査結果64ページに記載の市内の駅の数通常分倍河原駅を1駅ととらえて、14駅となるはず。
- ・基礎調査結果90ページ以降記載の温室効果ガスの数値について、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト

ト」の数値と環境省「自治体排出カルテ」の数値が記載されているが、
今後は環境省「自治体排出カルテ」の数値を採用すべきではないか。

事務局回答

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の数値が周辺自治体で使用されている点や、より詳細に集計されていることをご説明し、今後はオール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の数値を使用していく方針をご説明する。

- ・基礎調査結果134ページに記載の湧水量のデータについて、数値の正確性が疑われる。これについては、経年のデータも記載する方が、全体的に把握しやすいのではないか。
- ・議事録は、忙しい市民のみなさんが読み込むのは難しいので、冒頭に概要を載せてはどうか。

以上